

日本語日本文化学科卒業論文執筆要項

1. 卒業論文は、原則として単独論文とする。それ以外の形式に関しては、指導教員の指示に従うこと。
2. 卒業論文は、要旨とともに2部作成すること。論文の分量（参考文献目録・参考資料を除く）は400字詰原稿用紙50枚（1,200字詰ワープロ印刷17頁）程度とし、要旨は400字詰原稿用紙3枚（1,200字）程度とする。
3. 原則としてパソコンで論文を作成し、人文学部指定のワープロ用紙（学内丸善にて販売）を使用すること。レイアウトは次のとおりである。

○横書き

1頁あたり40字×30行、余白は左4cm、右2cm、上4cm、下3cmとする。

○縦書き

1頁あたり40字×30行、余白は左2.5cm、右3cm、上3.5cm、下2.5cmとする。
手書きの場合は、人文学部指定の400字詰原稿用紙（学内丸善にて販売）を使用し、万年筆又はボールペン（インク色は黒又は青）を用いること。

4. 提出に際しては、指導教員より配布されるファイルに、表紙、要旨、目次、本文、注、参考文献の順に綴じること。
5. 本文以下に頁を付し、目次に対応させること。頁の付け方に関しては、指導教員の指示に従うこと。
6. 注の付け方に関しては、指導教員の指示に従うこと。特に指示のない場合は、通し番号にし、本文の後にまとめて記すこと。
7. 参考文献の書き方については、指導教員の指示に従うこと。特に指示のない場合は、単行書・論文・ホームページの順に記すこと。
8. 図表・写真などの資料は、論文用紙の枠内に収めること。収まらない場合は、A4サイズ大に折り込むこと。本文中への貼付も認めるが、論文の分量には含めない。
9. 録音資料・録画資料を添付する場合、その方法に関しては指導教員の指示に従うこと。
10. 卒業論文の提出締切は、12月第3月曜日16時00分である。
12月第2火曜日～金曜日 9:00～17:00 人文学部事務室
12月第3月曜日 10:00～16:00 卒業論文受取会場（特設）
11. 卒業論文の電子データ（PDF形式）を、指導教員の指示に従って翌年1月31日までに提出すること。

以上